

<入院診療計画書>

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる患者様へ

倉敷中央病院 泌尿器科  
 入院年月日:平成 年 月 日  
 退院年月日:平成 年 月 日

病名[膀胱腫瘍]

症状[ ]

様 主治医

受持看護師

受持薬剤師

説明者

経過	入院前	入院時 ( / )	手術当日( / ) 時 分~予定		術後1日目(退院) ( / )
			術前	術後	
	入院の目的が理解できる	手術に関連した説明内容が理解でき、実施できる	全身状態に関し、手術可能である	意識レベルが清明で、血圧・呼吸が安定している 痛みが軽く入眠できる	術後の合併症がない 退院後の自己管理ができる
検査受診	・手術に必要な検査があります * 検査で異常があれば、他科受診があります	・麻酔術前診察			
処置			・手術前に弾性ストッキングを履きます	・尿をだすための管が入ります ・管がつまらないように、膀胱内に洗淨水を持続的に流すことがあります	・尿の管を抜去します その後、最初に出た尿を見せてください
薬剤	・医師より中止を言われた薬は内服しないで下さい	□内服薬は医師の指示のもとで服用してください	□午前の手術の場合 手術室で点滴をします □午後の手術の場合 医師の指示した時間より点滴を行います。	□食事がとれたら内服薬を服用してください (血糖降下剤は翌日から服用して下さい) ・点滴を半日続けて行います ・抗生剤の点滴をします ・痛みに対しては痛み止めなどの援助をさせていただきます	□内服薬はいつも通りに服用してください (ただし抗血小板剤は再開日を説明します)
安静度		・制限はありません		・5時間後より座れます	・歩行できます
食事	・制限ありません	・普通食 ※手術前日の午後9時以降は食べられません	・水分摂取は医師から指示された時間まで摂取可能です。	・5時間後より水分がとれます その後食事もとれます	・普通食
排泄		・トイレ		・排便はベッド上	・トイレ
清潔		・入浴 ②のかたは前日に自宅で済ませてください			・入浴できます
説明指導	・入院前オリエンテーション ・入院の手続き	・入院時オリエンテーション ・手術前オリエンテーション(看護師) ・手術説明(主治医) ①のかたのみ 時間未定	・ご家族の方は手術開始2時間前までには病室へお越しください。	・手術後の説明(患者・家族)	・尿の観察の仕方 ・水分摂取 ・日常生活指導

\* 病状に応じて予定は変更することがあります。ご不明な点があれば、主治医・受持看護師にお尋ねください。

注:①のかた 手術の数日前に入院

②のかた 手術当日に入院

入院時必ず持参してください

特別な栄養管理の必要性 有・**無**

●総合的な機能評価(該当する場合別紙にて評価)

・血尿が薄くなる  
 ・検査前の排泄行動ができる  
 ・排尿時痛がない、または薬で痛みのコントロールができる  
 このような状態であれば退院できます

説明日: 月 日

上記の入院診療計画について説明を受け、了承しました

患者(家族あるいは代理人)氏名: